

歴史講座
平泉の文化遺産

世界遺産 登録を目指して

(2)

今回は前回に引き続き、第1講「平泉の文化遺産」が発信するもの」の講演の一部を皆さんにお知らせします。胆沢区・水沢区会場では、6月に第1講を開催します。市内にお住まいの人であれば、どなたでも申し込むことができますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

『世界遺産登録されるどんなもの？』(第1講より)

世界遺産に登録されると、6年に一度、世界遺産委員会による遺産の保護保存に関する経過観察を受けます。これは、未来に遺産を伝えていくという「世界遺産」制度の本来の目的としては当然のことであり、世界遺産登録委員会に提出した推薦書に記載されているとおり、保護管理計画が守られているかどうか審査されるものです。

では現実的な変化としては、どのようなことが起こるのでしょうか。



世界遺産登録により観光客が増えた白川郷（岐阜県大野郡白川村）

か。

日本国内の例を見ると、奈良や京都などを除いて、登録により増加した観光客への対応に苦慮しているところが多いようです。岐阜県の白川郷では、観光客が倍増したため、違法駐車や膨大に発生するごみ、地域コミュニティの崩壊などさまざまな問題が起きました。世界最大級の原生ブナ林で有名な白神山地でも、観光客が増えたことにより土砂が流出し、わき水が濁るなどの予期せぬ出来事が発生

国指定重要文化財き損事故について

高野長英記念館が所蔵する国指定重要文化財「高野長英肖像画」のき損事故については、市民の皆さまに多大なご心配をおかけいたしました。文化財を管理する立場にある教育委員会として、このような事故を防げなかったことについて、市民をはじめとした多くの皆さまと文化財保護関係各位に対し、深くおわび申し上げます。

教育委員会では、この事故を教訓として、文化財の安全管理の徹底を目指し、文化庁、岩手県教育委員会の指導を受けながら、教育委員会の職員が初心に立ち返り、再発防止に丸となって取り組んでおります。

具体的には、奥州市の文化財を保管、展示する13施設全ての安全点検、教育委員会事務局の学芸機能強化と整備、教育委員会事務局と文化財展示施設との連携強化、文化財保護関係法令及び資料取り扱いに係る職員の習熟度向上に向けた取り組みを進めております。

き損資料の修復については、文化庁、岩手県教育委員会の指導を受けながら、資料にとって最善の修理方針を慎重に検討した上、平成18年度中に実施いたします。

これらの取り組みについては、逐次、市民の皆さまにお知らせしながら進める計画でありますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この件についてのご意見は、教育委員会事務局生涯学習課（☎24-2111 内線536）にお寄せいただければ幸いです。また、事故原因、き損状況などの概要、今後の具体的な取り組み計画については、市ホームページでもお知らせしておりますのでご参照ください。

奥州市教育委員会

光客を相手にした起業が多くなり、若者のUターン率も高くなったそうです。

世界遺産登録とは、その地域が培ってきた自然や遺跡に対する最高の顕彰といえます。また、それに伴い増える観光客は当然のことながらプラスにもマイナスにも作用しますから、地域の取り組みでそれをプラスに変えていかなければ意味をなしません。地域活性化の最大のチャンスとして、官民が一体となり世界遺産登録について考える時期にきています。

(文・第1講師 平泉町世界遺産推進室長補佐 八重樫忠郎氏)

まだ間に合います!!
第1講「平泉の文化遺産」が発信するもの」

■開催日時 【会場】胆沢文化創造センター…6月14日(水)、市埋蔵文化財調査センター…6月21日(水)。(各会場とも時間は午後1時半から3時まで)
■申込先 胆沢文化創造センター ☎2133、水沢支所生涯学習課文化振興係 ☎2111 (内線535)

市営浄化槽事業にPFI手法を導入

ー 水沢区で実施 ー

市営浄化槽整備事業は、公共下水道、農業集落排水などの整備済区域と計画区域を除く区域で、希望者を対象に市が浄化槽を設置する事業です。設置後は毎月使用料をいただき市が維持管理を行います。(設置工事時の分担金なども別途必要です)

本年度から水沢区では、この事業の手法としてPFI手法(民間の資金、ノウハウを活用して公共サービスを提供する手法)を取り入れることとしました。この手法の導入により、市の財政負担を軽減しながら効率的に実施できることになります。

期間は10年間で、市営浄化槽整備区域内を対象とした1,200基の浄化槽建設業務、維持管理等業務、整備区域内に既に設置されている浄化槽のうち、市が寄付を受けた浄化槽の維持管理等業務を実施します。

また、水沢区の状況などを検証しながら、市全域でのPFI手法の取り組みについて検討していきます。

問い合わせは、水沢総合支所下水道課(☎24-2111 内線373、374)へどうぞ。

万緑の中に赤いバラの花が咲き競う季節となりました。離陸したばかりの新市ですが、やがて見事な大輪の花を咲かせたいものです。

さて、去る5月20日、奥州市文化会館において合併記念式典が行われました。奥州市発足後初めての式典行事であり、新市のスタートを内外に印象づけ、市民の一体感を醸成する上で大切な取り組みでもありました。ところで、この式典に姉妹都市からのお客さまが駆け付けてくださいました。

まず、オーストラリアのグレートシエパトン市(人口約6万人)からジェニー・フリーハン市長さんと夫のレオさ



おえ気ですか
市長です!

奥州市長
相原正明

人)のハンスベーター・ヴァグナー市長さんと夫人のアンドレアさんです。旧江刺市時代の1991年に締結しました。ユーモア、センスあふれる市長は、

んです。旧江刺市時代の1979年に締結しました。笑顔の素敵な市長さんは教師出身です。

次にオーストラリアのブライテンヴァング市(人口約1700

現職の教師でもあります。国内からは、北海道長沼町(人口約12600人)の板谷利雄町長さんです。旧水沢市時代の1973年に締結しました。ことしの日高火防祭にもご参加いただきました。

最後は、北海道厚真町(人口約5100人)の藤原正幸町長さんです。旧前沢町時代の1983年に締結しました。ことしの前沢春まつりでもごあいさついただきました。

この4人の市・町長さんのユーモアを交えたごあいさつで、大いに盛り上がりしました。姉妹都市の皆さん、これからもよろしくお願い致します!

地域安全情報

窃盗被害の防止は「鍵掛け」から

■鍵掛けコンクリールの状況

昨年4月から岩手県防犯協会が実施していた鍵掛けコンクリールは、ことしも継続して行われています。参加単位は地区防犯協会(各警察署)で、審査の対象となるのは、窃盗事件のうち、▽住宅侵入窃盗(空き巣など)▽乗り物盗(自動車、バイク、自転車などの窃盗)▽車上狙い(自動車などの車内に置いてあった金品の窃盗)の3つの項目です。

ことし1月から4月末までの水沢、江刺両警察署管内での発生状況は、次のとおりとなっています。

・ 乗り物盗	① 32件	② 16件	③ 50%
・ 車上狙い	① 44件	② 29件	③ 66%
・ 住宅侵入窃盗	① 1件	② 1件	③ 100%
・ 乗り物盗	① 4件	② 2件	③ 50%
・ 車上狙い(なし)			

■鍵を掛ける習慣を

コンクリールの状況から見ると、窃盗被害のうち半数以上の人が鍵を掛けていませんでした。もし鍵が掛かっていたら、被害にあわなかったかもしれないです。

家を留守にするとき、夜寝る前、自動車や自転車から離れるときは、「鍵を掛ける」習慣を身に付けましょう。あなたの大切な財産を守るのは、あなた自身です。

水沢署管内

・ 住宅侵入窃盗
① 発生件数：20件
② 発生件数のうち無施錠だった事例：12件
③ 発生件数に占める無施錠事例の割合：60%

問い合わせ：奥州市防犯協会(水沢総合支所生活環境課内)